はんしんeyes

写真・文　山田哲也

■■■23
'06. 3. 24

桜のアーチの通り抜け

夙川公園

阪神間で桜の名所と言えば、一番に挙げられるのが夙川公園だ。市道臨港線から夙川学院近くの北夙川橋辺りまで2・7㌔の川の両岸に、ソメイヨシノを中心に約1700本が植えられている。90年には、日本さくらの会が選定した全国の「さくらの名所100選」にも輝いた。

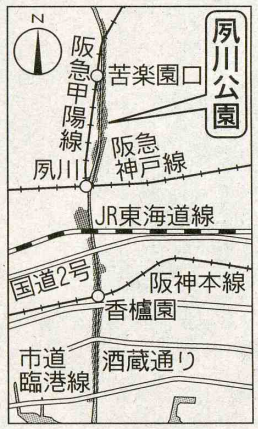
普段は静かな夙川公園も、桜が満開の時期には多くの花見客でにぎわう。阪急夙川駅から苦楽園口にかけての河川敷にはたくさんの露店が並ぶ。阪神香櫨園駅以南は、静かに桜を楽しむことができる。

お勧めのスポットは、酒蔵通りに架かる新翠橋から海に向かって伸びる「夙川オアシスロード」左岸。道幅が狭く両サイドに桜が植えられているので、桜のアーチの通り抜けができる。

夙川公園には49（昭和24）年、当時の辰馬卯一郎市長の提唱で1000本の桜が植栽された。翌々年、戦災復興事業の一環として都市計画決定。河川敷を整備し、桜と松で構成される現在の姿となった。

今年の桜は、来週中に見ごろを迎えそう。4月2日（日）には夙川公園を中心に「西宮さくら祭」が開かれる。ウオークラリーや写真撮影会、写生大会などが予定されている。

問い合わせは西宮観光協会（0798・35・3321）。阪急夙川駅または苦楽園口駅。阪神香櫨園駅下車すぐ。



酒蔵通りから臨港線のオアシスロードでは、オオシマザクラの香りの中で桜のアーチの通り抜けが楽しめる　＝西宮市川添町で、昨年４月９日撮影